



なんぶ

議会だより

第49号

平成28年12月議会

発行 平成29年1月31日



消防出初式

- 12月定例議会 2
- 町長施政方針 6
- 一般質問ダイジェスト 6
- 議会活動日誌 12
- 成人式 13
- 町内スcoop 13
- スポnetなんぶ 14
- あとがき 14



12月
定例議会

一般会計補正予算

賛成多数で
可決

主な事業

中山間地域所得向上支援事業、保育園管理費及び報酬・賃金事業など
5,336万4,000円の増額補正予算で総額64億7,896万5,000円とする。

中山間地域所得向上支援対策事業（1,000万円増額） 中山間地域の農業者支援事業（農業用排水施設改修）⇒計1,000万円

質疑 新規事業予算の補正だが、その理由は。

回答 TPP対策予算(国補正)として、中山間地域の農業者向けの事業提案があり、町内で事業実施を希望する経営体があるため補正を行う。

保育園管理費及び報酬賃金 （491万8,000円増額）⇒計8,057万9,000円 園児の途中入所による管理費(賄材料)、職員雇用のため報酬及び賃金を増額補正する。

質疑 変更した理由は。

回答 産前・産後休暇を取得する職員の代替非常勤職員の代替非常勤職員の雇用や途中入所者児童の受け入れに伴い、短時間非常勤職員の賃金が必要となった。

上下水道事業 （205万2,000円増額）⇒計2,079万6,000円 水道事業変更認可に要する経費を水道事業会計へ繰り入れるために増額補正する。

質疑 簡易水道を統合するための予算か。

回答 地方公営企業繰出基準に基づき、簡易水道の統合に係る経費に対して補助金を交付するため。

子どもの居場所づくり推進事業（198万円増額）⇒計198万円

法勝寺児童館で土曜日に来館する児童に月1回程度約30人の児童に昼食を提供する事業。

28年度一般会計補正予算の承認採決結果（○賛成 ×反対）

案件名 / 議員名(議席番号順)	加藤	荊尾	滝山	長束	白川	三鴨	仲田	板井	景山	細田	井田	亀尾	真壁
平成28年度一般会計歳入歳出補正予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

12月議会議案審議結果（○賛成 ×反対）

案件名 / 議員名(議席番号順)	加藤	荊尾	滝山	長束	白川	三鴨	仲田	板井	景山	細田	井田	亀尾	真壁
公の施設の指定管理の指定(町民体育館)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
公の施設の指定管理の指定(町公民館さいはく分館)	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
平成28年度南部町水道事業会計補正予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

12月定例議会

平成28年12月定例議会は9日から21日まで(会期13日間)開催され、鳥取県町村消防災害補償組合の解散に伴う協議案件、3件の条例一部改正、7件の公の施設の指定管理の指定、一般会計他5件の補正予算についてそれぞれ審議しました。いずれの案件も可決されました。主な条例、指定管理の指定など案件を報告します。

鳥取県町村消防災害補償組合の解散に関する協議

全員一致で可決

鳥取県町村消防災害補償組合を組合の強化、事務の効率化及び事務経費の節減合理化を図る観点から、平成29年3月31日をもって解散し、事務及び財産の一切を継承し、新たに非常勤職員の公務災害補償等の事務を行うため。

南部町特別職の職員で常勤の者の給与及び旅費に関する条例の一部改正

賛成多数で可決

国の「特別職の職員の給与に関する法律」の改正内容を準用して、条例改正を行う。期末手当を0.1月分引上げ、平成29年4月1日から施行する。

(反対意見) 町長、副町長、教育長に支給する期末手当は年間合計24万7860円増加する分、非常勤職員の給料をアップした方がいい。

(賛成意見) 今年の国の人事院給与勧告の引上げで、労働基本権制約の代償措置として、職員に対し、社会一般の情勢に適応した適正な給与を確保する機能を有するものであり、民間の支給割合に見合うように引上げるもので、条例実施は、平成29年4月1日からである。非常勤職員の給料とは、別問題である。

南部町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

全員一致で可決

「地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家庭介護を行う労働者の福祉に関する法律」の改正を準用して、条例改正を行う。一般職の職員が対象で従来の育児休業等の対象となる子の範囲が拡充した。介護休暇の分割取得や介護時間の新設。

南部町農業委員会の農業委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の一部改正

賛成多数で可決

農業委員会等に関する法律が平成28年4月1日から施行となり、主たる使命(農地利用の最適化)をより果たせるよう、農業委員の選出方法の変更や農地利用最適化推進委員が新設されたことにより新たに条例を制定する。

(反対意見) 今までの農業委員会の委員は選挙や議会推薦で選ばれていたが、今回から町長推薦で決定することになるので、住民の意見が反映されないのでは反対だ。

(賛成意見) 今回の条例は、法律の改正であり当町では、農業委員の定数は7人、農地利用最適化推進委員定数11名で、農業委員については、公募や推薦も含めて検討する。実施は平成29年7月1日からである。

発議案

案件名	提出者(敬称略)	可否	発議
南部町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	南部町議会議員 板井 隆 外10名	可 決	賛成多数で議決する。
TPP協定の批准撤回を求める意見書	南部町議会議員 亀尾 共三 外2名	否 決	

発議案審議内容

南部町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

「条例の一部改正は、鳥取県西部地区特別職報酬等審議会において、町村長の給料、町村議会議員の報酬についての答申がなされており、また、期末手当につきましても他町村の状況を勘案し、人事院勧告に準じて、一部改正を行うものである。また、若い世代の町民の方が議会議員となり、より若い世代の意見を町政に反映していく方向性となるものと考えます。

答申のとおり平成29年4月1日より施行する。

(反対) なぜ、この経済情勢が厳しく、町民の方の暮らしが窮屈になっている中において議員報酬を上げる必要があるのか。

(賛成) 町民の所得の伸び悩みもまた事実であるが、現在、若い世代の議会議員が僅少であることも、また事実である。一部改正により、若い世代の議会議員が誕生し、その若い世代の考え方をもち、南部町を「活力ある、魅力ある町」として育てていくことが大切であると考えている。

TPP協定の批准撤回を求める意見書

(反対) 今開会中の臨時国会で、TPP法案が可決された。すでに、日本やオーストラリアが批准に向けてTPP参加各国に働きかけているので批准撤回はできない。

(賛成) 安倍内閣は「TPP断固反対」とした自らの公約にも反して、TPP協定（環太平洋経済連携協定）が開会中の臨時国会で強行採決された。アメリカをはじめ、参加各国の承認手続きが不透明さを増すなか、批准を急ぐ理由はない。そのため、TPPの批准の撤回を求めるものだ。

意見書を提出しました

鳥取県西部地区に問題行動等に総合的・長期的に対応する仕組みの実現を求める意見書

同一世帯内での困難な問題行動等（複数の問題が重複している+家族全体に支援が必要）に適切に対処することは、現在の、高齢・障がい・子どもの支援が別々に行われる分野別支援体制では難しい。高齢の親が中年の子どものDVや精神症状のため自宅から逃れて避難が必要になるケースも稀ではない。

こうした難題に対処する仕組みを早急に整える必要があるため、下記のことを鳥取県が県西部地区の市町村と協力して実現するように求める。

記

- 鳥取県西部に、発達障がい・精神障がい・高次脳機能障がい・認知症・引きこもり・DV・虐待・生活困窮など「分野を問わず、分野が重複しても、当事者のみならず、家族全体の支援が可能」且つ、「精神症状・2次障害・不適切な行動などの問題行動全般」に対応可能な相談支援機関、「(仮称)西部総合支援センター」を開設すること。

- 高齢・障がい・子ども等、どの分野でも相談・家庭訪問等に対応でき、且つ、当事者だけでなく家族全体の支援を行うことができる新たな専門職「(仮称)在宅ケースワーカー」の育成に取り組むこと。
- 「(仮称)西部総合支援センター」から西部地区の全市町村に常駐の「(仮称)在宅ケースワーカー」を派遣すること。
- 「(仮称)西部総合支援センター」では「(仮称)在宅ケースワーカー」の育成以外に、福祉支援人材全般の育成・レベルアップにも取り組むこと。
- 「(仮称)西部総合支援センター」は県立県営が望ましいが、それが困難な場合、当面は県・西部地区の市町村、関係者、要望書提出者で当該センター設立開設・運営に関する検討会を持つこと。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出する。

平成28年12月21日

鳥取県西伯郡南部町議会

鳥取県知事 平井伸治 殿

12月定例議会 その他の採決結果(全員一致)

案件名	主な内容	補正額(千円)	計(千円)
平成28年度国民健康保険特別会計補正予算	療養給付費の増等	58,009	1,608,490
平成28年度公共下水道事業特別会計補正予算	コンポスト施設修繕等	1,254	194,764
		事業収益	事業費用
平成28年度病院事業会計補正予算	職員給与等	2,511,382	2,493,334
		事業収益	事業費用
平成28年度在宅生活支援事業会計補正予算	職員給与	1,942	32,621
公の施設の指定管理の指定(町総合福祉センターしあわせ)	総合福祉センターしあわせの指定管理		
公の施設の指定管理の指定(両長田ふれあい会館)	南さいはく地域振興協議会の事務所の指定管理		
公の施設の指定管理の指定(町森林総合利用促進施設)	森林公園の指定管理		
公の施設の指定管理の指定(町立東西町コミュニティセンター)	東西町コミュニティセンターの指定管理		
公の施設の指定管理の指定(レストハウス バーベキューハウス)	レストハウス バーベキューハウスの指定管理		

陳情・請願 あなたの陳情の結果を報告します。

案件名	提出者(敬称略)	可否	発議
鳥取県西部地区に問題行動等に総合的・長期的に対応する仕組みの実現を求める陳情書	発達障害家族ネット 代表 矢田貝 正夫 外2名	採 択	国へ意見書を提出する。
所得税法56条の廃止を求める請願書	民商鳥取県連婦人部協議会 会長 西田 美津子	不採択	

請願・陳情審議内容

所得税法56条の廃止を求める請願書

(反対) 法56条の規定は、家族間では給与等対価を支払う慣行がないこと、事業から生ずる所得は通常世帯主が支配していること、家族間における恣意的な所得分割を防止する必要があること、記帳の実際に照らし給与等の対価の支払の事実を確認することが困難であることを考慮して設けられたものと解している。

(賛成) 白色申告では、家族従事者の働き分(自家労賃)を所得税法第56条は「事業主の配偶者とその親族が事業に従事したとき、対価の支払いは必要経費に算入しない」ため、必要経費として認められていない。青色申告をすれば給料を経費にできるが、税務署長への届け出と記帳義務などの条件付があり、申告の仕方次第で納税者を差別することは認められない。

議会改革調査特別委員会の設置

本特別委員会は、「地域主権時代」に対応した議会の活性化を調査及び研究するため、地方自治法第110条第1項及び南部町議会委員会条例第6条の規定により議会改革調査特別委員会を設置し、付託のうえ次の調査及び研究を行う。

調査及び研究事項

- 議会のありかたについての調査及び研究
- 委員会の構成等についての調査及び研究
- 住民の声をきく会における資料及び回答についての調査及び研究
- 上記に定めるもののほか議会の活性化に資する調査及び研究

教育長 各学校、1階から3階までの教室において、午後2時の温度・湿度を測定し、



近年、夏から秋にかけての気温の上昇を強く感じる。前回、同じ趣旨で教室における防暑対策について伺った際の答弁で、温度計を設置し、その状況を見て検討するとあったが、状況はどうであったか。また、高温環境での学習は、望ましい環境とはいえず教室に空調設備の設置を求める。

これら数値から不快指数を算出し記録した。その結果、近年の気温の上昇は教室での学習環境を大きく阻害していると認識した。空調設備設置については、小中学校合わせて92基を整備する必要があり、財源確保が最大の課題である。年度計画での実施も含めて設置に向け町長部局と協議していく。

町長 空調設備については、設置する方向で考えている。ただし、2億円かかるという試算もある。これらの経費について、もう少し安くできないか、また、合理的な投資ができないか、これらの点で検討を重ねながら順次設置する方向で検討する。



Q 教室に空調設備の設置を

A 設置する方向で検討する 町長・教育長

エアコン

白川立真議員

陶山清孝町長施政方針(概略)

私は、この度の南部町長選挙で多くの町民の皆様のご支持を頂戴し、今後4年間の南部町政を担わせていただくことになりました。大変光栄であると同時に身の引き締まる思いです。町民の皆様のご期待に応えるべく、全身全霊をもって職務を全うする覚悟です。私は4年間を通じ、次の3つのC「つなぐconnect」「変えるchange」「挑戦するchallenge」を私の政策理念とし、この社会の大きな変化を改革のチャンスと捉え、南部町の新たな価値の創造に「5つの挑戦」をしています。

- 1 なんぶ創生 次の世代にも支持され誇れる「なんぶ暮らし」を生み出していきたいと考えています。
2 こども達がいきいき育つ環境と人材育成 こどもは社会の宝、未来への希望です。こども達が自らの可能性を伸ばし、成長するための学習、スポーツの場を提供することが大切です。また、こども達の将来が生まれ育った環境で出来るだけ左右されない環境整備も必要です。
3 健康長寿のまちづくり 健康寿命をキーワードに、西伯病院と町内診療所、スポーツなんぶ、ゆうらくなど、南部町の保健・医療・福祉資源を最大限に活用し、運動習慣による生活習慣病予防に取り組みます。
4 人と地球環境にやさしい共生のまちづくり 中山間地農業を守ることで里地里山を次世代につなげていくことが重要です。高齢者、障がい者が住み慣れた地域で暮らし続けるためには、買い物や医療などのための交通政策を超高齢社会に適合させ変化させなければなりません。今後の公共交通の在り方も検討する必要があります。
5 行財政改革 NPO、振興協議会、民間企業等が連携しながら、お互いがその特徴と得意分野で活躍する公民連携を進め、公共の在り方を変えていく必要があります。

一般質問ダイジェスト

一般質問 | 行政に問う!

平成28年12月定例議会一般質問通告

Table with columns: 議員名, 発言時間, 質問事項. Lists 11 questions from various council members regarding topics like childcare support, school safety, and infrastructure.



【質問の通告】 一般質問は、議題と関係なく行財政全般にわたる議員主導による政策論議で、通告制で行っている。

【一般質問の時間】 定例議会において行われ、南部町は議員からの質問時間は30分と定められている。町民皆様の声を行政に問います。

Q 利活用について

A 地域の交流拠点施設を検討中 町長

法勝寺高校跡地

仲田司朗議員



仲田 法勝寺高校跡地の利活用について、検討されたがなかなか進んでいない。

町長 致をした施設で地域の方を雇用できる「雇用を創出した」新しい町づくりがないか。町が進めている南部町版生涯活躍のまち構想では法勝寺地区を拠点エリアと位置づけられており、昨年、県と合同で作成したモデルプランでも高齢者住宅等の候補地として位置づけている。

法勝寺商店街として賑やかで、その中には高校、中学、小学校もあり学びの中心でもあった。その一つの高校跡地を利用して、地域の方、高齢の方、体にハンデイヤップのある方や子ども達が一緒に集い、活動できる憩いの場が必要ではないか。そして、町費を投入せず、企業誘

法勝寺高校跡地に地域の交流拠点を建設し、施設内に食事処や温泉を整備し、



なんぶ創生総合戦略

三嶋義文議員

Q 1年目の進捗と検証について

A 周知を図り町民あげての取り組みに



三嶋

なんぶ創生総合戦略が策定されて1年が経過し、9月には改訂版が公表された。5ヶ...

また、生涯活躍のまち構想の賑わいの創出にどう繋げていく考えか。

町民と共通認識を持つために、計画の目的や趣旨の周知はなされているか。

町長 本格的な人を掲げており、現在賀野地区で施設の検討がなされている。

この総合戦略の実現に向けては、町民と共通認識を持ち、周知を図り、町民あ...

また、生涯活躍のまち構想の賑わいの創出にどう繋げていく考えか。



健康長寿のまちづくり

荊尾芳之議員

Q 全ての高齢者が自立して最後まで暮らすには

A 積極的な活動が健康意識を豊かにする



荊尾

現在、健康寿命と平均寿命の差は10年である。この10年を如何に縮めるかが健康長寿の...

このためには、保健・福祉・医療・介護の連携が不可欠だ。

このためには、保健・福祉・医療・介護の連携が不可欠だ。

町長 南部町の健康意識を豊かにする町長。診の受診率は、特定健診が40・6%と県平均の31・6%よりかなり高い。...



施政方針

板井 隆議員

Q 五つの挑戦を伺う

A 明るい住み良い町を目指す



板井

陶山町長の5つの挑戦を伺う。

①「なんぶ創生」の挑戦

②「子どもがいきいき育つ環境と人材育成」の挑戦

③「健康長寿のまちづくり」の挑戦

開が必要だ。そのためには、「なんぶ創生総合戦略」の実現と「南部町版CCRC」の推進が必要である。

官民一体となった施策の推進を、町民の皆さんと情報共有しながら、ともに進めていきたい。

子ども・子育て支援の更なる充実と、教育環境の整備を推進する。これからの子ども達に必要な資質、創造力と想像力を育てる...

身近な集落施設を利用した、運動習慣の活動場所と位置付け、見守りと認知症予防、コミュニケーション機能の向上を期待したい。

町長

人権施策

長束博信議員

Q あらゆる差別をなくす課題への姿勢は

A 意識改善には継続的な教育と啓発



長束

南部町では「人権が大黒柱のまちづくり」を掲げ種々の施策を実施し、県内でも先進的...

偏見や差別の意識改善には継続的な教育と啓発が必要と考える。

合併以来、人権課題は重要施策に位置づけ南部町人権会議を立上げ部落差別をはじめあらゆる差別をなくす取組を展開し、差別を許さない...

南部町は部落差別をはじめとするあらゆる差別を無くす条例を定めておりこの課題に取り組む姿勢

町長

町長 偏見や差別の意識改善には継続的な教育と啓発が必要と考える。合併以来、人権課題は重要施策に位置づけ南部町人権会議を立上げ部落差別をはじめあらゆる差別をなくす取組を展開し、差別を許さない...



南部町人権啓発キャラクター ミカエル

Q エアコンの設置を求める

A エアコンの整備を認識している

町長



亀尾 小・中学校

の普通教室にエアコンの設置を求めている。

近年、気象学者の共通した意見は、自然環境の変化は化石燃料の利用が多いと言われる。梅雨時期から秋口にかけて、連日の気温は30度を上回る暑い日が続いており、そのため、防災無線で熱中症の対策をとることが広報されている。その環境の中でも小・中学校の子ども達は普通教室で授業をしている。小・中学校の普通教室にエアコン

設置を求めてお聞きする。
①熱中症の対策はどのようになされているか。

②近隣の町村の設置状況はどうか。
③学校現場からどのような声があっているか。

町長 私もマスクミ報道を待つまでもなく異常なまでの夏季の高温化を感じている。日よ

つては、授業中の熱中症が気になったり、9月の運動会当日の気温など、子ども達への影響を心配している。
①熱中症は、事前に適切な水分補給を行える環境を整え、活動中や終了後に

も適宜補給が出来る措置を講ずれば十分に、防止をすることが可能であると考えている。

②西部地区の町村では一部で未整備の学校があるが、概ね整備済みと承知をしている。

③学校現場の声は、気温が35度前後になると子ども達の集中力の低下は学習の妨げと、健康にも悪く、効果的な防暑対策として、エアコンの整備が急がれる状況であると認識している。

町の発展や住民福祉向上のためには役場が時代や社会環境の変化に柔軟かつ素早く対応することが重要で、そのためには政策立案を行う企画政策課の在り方や各課間の連携体制の見直しが必要ではないか。
現在の企画立案から施策の実行までと課内完結型の企画政策課では、次々と発生する新たな行政課題への対応は難しい。社会変化に対応し住民ニーズに添えていくため、どのような役場組織を目指す



景山

Q 企画政策課の在り方は

A 地方創生などは新たな課を設置

町長

うとしていられるのか。とした。
町長 人口減少、超高齢社会に対応していくためには、従来と同じ役場の組織体制では難しいと感じている。

組織や仕事のやり方、業務の守備範囲等を社会の状況に応じて見直すことが必要だと考え役場の機構改革に着手するこ



格差と貧困

Q お金の使い方を教育と社会保障に

A 地域循環は大賛成

町長



真壁 格差と貧困

が全国的に起こっている中で、その防波堤となり格差を縮め、貧困をよりなくしていく取り組みが町政に求められると思う。

第一は、お金の使い方となるだけ社会保障と教育に配ること、第二は、職員の雇用と非正規雇用の待遇改善を図ることだ。せめて他町村並みに職員採用をすべきではないか。地域内循環の観点からもいえることだ。



町長 教育にお金を投資することは、一番効率がよいと思っ

非正規雇用の待遇は他自治体に劣るようなものであつてはならないと考えている。正規雇用については、急激にたくさんの人が退職された

実態もあり、人員の確保に意見も聞きながら対応したい。

地域内循環は大賛成だ。お金が地域で回ってこそ初めて効果がある。基金や税を使つていく中ではぜひ進めていかなくてはいけないと思っ

Q 企画政策課の在り方は

A 地方創生などは新たな課を設置

町長

うとしていられるのか。とした。
町長 人口減少、超高齢社会に対応していくためには、従来と同じ役場の組織体制では難しいと感じている。

組織や仕事のやり方、業務の守備範囲等を社会の状況に応じて見直すことが必要だと考え役場の機構改革に着手するこ

水道料金

Q 3年後に値上げする条例を出すのは必要か

A 使用者が許容できる範囲で改定すべき

町長



加藤

3年後に値上げをする条例を出す必要はあるのか。3年後に向けて検討する余地はないのか。

公共料金審議会の「企業や一般家庭への負担を考慮し使用者が許容できる範囲で改定を行うべきである。」とあるが、町長は同じ意見か。3年後に値上げすることは答申に反しないか。

3年後に町民の収入が増えて生活が向上することを具体的に示せるか。



町長 3年後に料金改定を行わなければならないことは明らかである。公共料金審議会では、そのように（現状において既に財政の均衡を保つことはできておらず、加えて料金統一による料金収入の減少）見通しを踏まえているので、ご理解願いたい。
3年後に町民の収入が増え生活が向上

新成人の夢



清川 葉月

新成人としての目標は、仕事でもプライベートでも積極的にたくさんの経験を積んで、社会人として輝いている人間になることです。

4月からは県内の化学系企業で品質管理の仕事を行います。誰もが驚くような発見をしたり、自分が関わった製品で人をわくわくさせてあげられるようなモノづくりが出来る技術者を目指しています。

また、せっかく町内に残るので、小松谷盆踊り保存会の他、今まで以上に地域活動に参加し、コミュニケーション力などをさらに身につけて行きたいです。



亀尾 勇志

成人式を迎えたことで、中学の頃から変わらないうちの夢に近い層を引締めなければならぬと感じています。

夢というのは、教師になること。これまで本当に素晴らしい教師の方々に出会いました。しかし、そんな教師の方々をただ目標にするだけでなく、自らの理想の教師像というものをしっかりと持って前へ進みたいのです。そして、教育に限らず、様々な問題に対して「考え続ける」ことのできる人間になりたいと思います。

子育て支援

細田元教議員

Q 給食費の減免を求める

A 給食費の減免措置を議論している 教育長



教育長

教育関係の子育て支援施策では給食費の免除とか減額がなされていない現状だ。保育園では兄弟が入園している家庭では保育料の減免制度がある。これと同じように給食費も兄弟がたくさんおられる家庭には減免措置があっても良いと思うが。

教材費や給食費ばかりでなく子育てにかかわる経費等について調べている。どのあたりを行政が支援させていたか、適切なのか、給食費については、多子家庭の援助が来ないのか、今職員に指示をしている。現在、給食費が2人の子供がいる家庭では9千円弱いる。3人となると1万円を超える。何とか3人目以降の子供も応援させていたか、これを、事務局で議論しているところである。



議会活動日誌

28年 11月		28年 12月		29年 1月	
日	議 会 議 事	日	議 会 議 事	日	議 会 議 事
2	水 西部町村議会議長会	1	木 全員協議会・臨時議会	5	木 広報常任委員会 ①・町政要望会
6	日 富有の里ゲートボール大会	9	金 議会運営委員会・全員協議会 12月定例議会初日	8	日 消防出初式・成人式
8	火 国会議員との懇談会	10	土 まちの未来を語り合おう(まち未来会議)	12	木 市町村議会議員研修「2日間コース」 「防災と議員の役割」 景山議員・仲田議員
9	水 第60回町村議会議長全国大会 新議員各課主要事業等説明会	11	日 第23回西伯文化会館解放まつり	13	金 市町村議会議員研修「2日間コース」 「防災と議員の役割」 景山議員・仲田議員
10	木 鳥取県西部広域行政管理組合議会定例会	12	月 12月定例議会 一般質問	17	火 広報常任委員会 ②
11	金 全員協議会・臨時議会・広報常任委員会 ①	13	火 12月定例議会 一般質問	20	金 鳥取県西部広域行政管理組合議会 「ごみ処理施設等調査特別委員会」
14	月 鳥取県後期高齢者医療広域連合議会定例会	14	水 12月定例議会 常任委員会	23	月 帯広市議会 行政調査受入 鳥取県西部広域行政管理組合議会 臨時会 広報常任委員会 ③
15	火 4車線化促進期成同盟会 総決起大会	15	木 12月定例議会 常任委員会	30	月 西部町村議会議長会 定期総会・連絡会
17	木 徳島県東よし町議会行政調査受入	16	金 12月定例議会 常任委員会	31	火 町政要望回答会
18	金 広報常任委員会 ②	20	火 議会運営委員会・全員協議会 南部町・伯耆町清掃施設管理組合議会 臨時会		
21	月 議会運営委員会	21	水 12月定例議会 最終日		
24	木 広報常任委員会 ③	22	木 鳥取県西部広域行政管理組合議会 「決算審査特別委員会」 西部町村議会議長会 連絡会議		
25	金 鳥取県町村議会議員研修会				

ワイワイ賑やか家族

町内スクープ

6人の子どもに囲まれた齋鹿梨也さん(母)へ 直撃インタビュー

Q 南部町で暮らす感想は?

A 結婚を機に、大阪の高槻市からやってきました。この町は緑がたくさんあり、静かでのどかな町なので気に入っています。タヌキなどの動物が身近にいることにびっくり。

Q この町で子育てすることについてどうですか?

A 高槻市では、子どもが遊べる場所は公園くらいしかないけど、この町は遊べる場所がたくさんあります。今6人の子供を育てていますが、食事や洗濯は大変ですけど子供たちの笑顔を見ると安らぎます。何より私たちは子どもが大好きで子育てを楽しんでいます。

Q 多世代で暮らすことは子育てにとってどうですか?

A とても良いことだと思います。子育ての先輩として、様々なアドバイスをしてもらい、お風呂にも入れてもらっています。さらに、困った時など常に応援してもらい大変助かっています。

Q 南部町の子育て支援はどうですか?

A 色々な経済的支援があり助かっています。また、「パパママ教室」は、親同士の交流ができ、さらにポイントが貯まる子育て企画なので魅力的です。



自宅にて(浅井)

NPO法人南部町総合型地域スポーツクラブ

スポnetなんぶ

私達、スポnetなんぶは「スポーツでつなぐとびきりの笑顔の輪」をスローガンに、楽しく安全で効果的なプログラムを提供し、地域のみなさまの健康づくりをサポートして行けるよう各種事業に取り組んでいます。

平成26年度から「南部町総合福祉センターしあわせ」の指定管理を受け、スポーツや健康づくりの活動拠点になるように、プールやトレーニングルーム等の施設の利用促進だけでなく、スイミング、ダンス、ヨガやエアロビクスなどの定期教室の充実にも力を入れています。学校の前に立地しているため、小学生の来館も多いですが、赤ちゃんから90歳近い方まで幅広い世代の方々が、様々なカタチで「しあわせ」をご利用いただいています。

今後も「しあわせ」を中心に地域の方々の健康づくりのお手伝いができるよう取り組んでいきたいと考えておりますので、是非、多くの方々に「しあわせ」に足を運んで頂き、スタッフへのお声掛けをお待ちしております。

スポnetなんぶ 理事長 中野 久志



あしがき



◆あけましておめでと
うございます。皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。
さて、去る8日には南部町成人式が挙行され135名の新成人が誕生しました。初々しさの残る若い方にこの南部町の未来を託す若い力に素晴らしさを感じました。悪天候の日でしたが、会場には溢れる華やかさと素直さに感動を覚えました。
そして、来賓や恩師の祝辞の中に、「命の大切さについて」との趣旨の問いかけがありました。
(仲田)

広報常任委員会

委員長 仲田 司朗
副委員長 荆尾 芳之
委員 景山 浩
三嶋 義文
白川 立真
長束 博信
滝山 克己
加藤 学